

# SERI NEWS RELEASE

平成 24 年 9 月 24 日

一般財団法人静岡経済研究所  
理事長 鈴木一雄  
〒420-0853 静岡市葵区追手町 1-13  
アゴラ静岡 5 階  
TEL 054-250-8750  
FAX 054-250-8770

## 平成 24 年 9 月

## 「静岡県内中堅・中小企業設備投資計画」調査結果

～円高や海外経済の減速で投資マインドは水面下続く～

□静岡県内の中堅・中小企業（335社）の平成24年度設備投資実績見込額は、前年度実績比+13.0%の増加となった。業種別では、製造業は社屋建替え、工場増設などを中心に同+23.4%、非製造業は機材の入れ替え、施設リニューアル投資などから同+6.4%の増加となった。

□一方、企業の設備投資マインドを示す設備投資S.I.は、全産業で△8.0と、昨年9月調査の△20.9からマイナス幅は縮小したものの、依然として投資環境は厳しく、水面下が続いている。

担当：山崎 晃照

## 投資額は2年連続増加、製造業・非製造業とも前年を上回る ～投資マインドは円高や海外経済の減速から水面下が続く～

### 設備投資計画の概要

#### 平成24年度実績見込額は、前年度実績比+13.0%の増加

##### <前年度実績比>

平成24年度の全産業（335社）の設備投資実績見込額は、53,770百万円と前年度実績比+13.0%となり、2年連続で増加する見込みとなった（**図表2**）。

**業種別**——製造業は、前年度比+23.4%と、平成23年度実績（同+34.8%）と比べて増加幅は縮小したものの、二桁の伸びとなった。12業種中11業種が前年を上回り、特に、老朽化した本社屋の建替えや、受注増・新分野への進出に伴う工場の増設などの投資が目立つパルプ・紙・紙加工品（同+76.7%）と化学・ゴム製品（同+109.2%）が、全体の投資額の伸びを牽引した。

非製造業も、前年度比+6.4%と、平成23年度の同+28.2%から比べ伸び率は鈍化したが、投資見込額は前年を上回った。運輸・倉庫業（同+38.4%）では、新事業への進出や作業の効率化に伴う機械の導入による設備投資額が増加した。ホテル・旅館業（同+39.7%）でも、新店舗の開設やリニューアル工事により前年度比で増額となった。

**規模別**——規模別にみると、中小企業が前年度比+12.7%、中堅企業は同+13.3%とともに二桁の増加となった。株式公開企業では、同+6.8%と中小・中堅企業に比べ伸び率は低いものの、増加基調となっている。

##### <今年度当初計画比>

年度当初計画（24年4月時点）との比較では、平成24年度の設備投資実績見込額を当初計画より上方修正した企業（16.3%）が、下方修正した企業（10.6%）を5.7ポイント上回っている（**図表1**）。

図表1 平成24年度 設備投資実績見込額の年度当初計画比増減

